2021.04.25

MESSAGE NOTES

人に認めてもらうことから逃げよう！

ガラテヤ人への手紙 1:10

ロイド・フラハティ

1. 私たちのアイデンティティ

「キリストにある私たちのアイデンティティ。私たちのアイデンティティはとても大切です。なぜなら自分が何者か分かっていないと、人に承認されるためだけに生きるようになってしまうからです。」(先週の復習)

ガラテヤ人への手紙 1:10 「今、私は人々に取り入ろうとしているのでしょうか。神に取り入ろうとしているのでしょうか。あるいは、人々を喜ばせようと努めているのでしょうか。もし今なお人々を喜ばせようとしているのなら、私はキリストのしもべではありません。」

1 ペテロの手紙 1:18-19 「18 ご存じのように、あなたがたが先祖伝来のむなしい生き方から贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物にはよらず、19 傷もなく汚れもない子羊のようなキリストの、尊い血によったのです。」

2. どうして人はかつてないほどに不安を感じているのか

私たちは周りの人に認められることにますます左右されているので、悲しさ、怒り、ストレスをより感じるようになっています。

1 ヨハネの手紙 2:15-17 「15 あなたは世も世にあるものも、愛してはいけません。もしだれかが世を愛しているなら、その人のうちに御父の愛はありません。16 すべて世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢は、御父から出るものではなく、世から出るものだからです。17 世と、世の欲は過ぎ去ります。しかし、神のみこころを行う者は永遠に生き続けます。」

3. 本当の自信

本当の自信と安心はキリストにあることから来ます。私たちはキリストにあって完全にされます。イエス様が私たちにいのちを与えてくれます。その他のものはすべて、弱く、不安定な土台です。

ローマ人への手紙 5:6-8 「6 実にキリストは、私たちがまだ弱かったころ、定められた時に、不敬虔な者たちのために死んでくださいました。7 正しい人のためであっても、死ぬ人はほとんどいません。善良な人のためなら、進んで死ぬ人がいるかもしれません。8 しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって、神は私たちに対するご自分の愛を明らかにしておられます。」

まとめ：神様を知り、神様を知らせる ― 今日のかぎ:

本物でいよう ― 自分がキリストにあって何者かにおいて平安を持とう。自分の努力でどれだけ成し遂げたかは、本当の福音ではありません。神様が私たちを価値あるものとされました。その驚くほどの恵みを私たちは分かち合うことができるのです。